



⑦似たりとて難ずべきさまにはあらず。」

問二二十七、「似てゐるからといつてどうすべきではないのか

とはからひければ、

問二十九、「主語」

⑧車さし寄せて乗られけるとき、

問三十、「どこへ行く」

問三十一、「敬語の説明」

「貴房のはからひを信じて、

問三十二、「貴房」誰

問三十三、「主語」

さらば、これを出だすべきにこそ。

問三十四、「何をどこに出すのか」

問三十五、「係り結びの説明」

さらば、これを出だすべきにこそ。

歌合で負けた結果が出た場合の

のちの答をばかけ申すべし。」

問三十六、「詰」  
問三十七、「敬語の説明」

と「言ひかけ」で、出でられにけり。

問三十八、「出でられにけり」品詞分解

問三十九、「敬語の説明」

話しの歌合で

⑩そのたび、思ひのごとく出で映えして勝ちにければ、

問四十、「誰のどのような「思ひ」か」

帰りて、すなはちよろこび言ひつかはしたりける返事に、

問四十一、「詰」  
問四十二、「返事」の主は誰

⑪「見るところありてしか申したりけど、

問四十三、「見るところ」とは抜き出す

問四十四、「2つの「しか」の説明」

問四五、「敬語の説明」

の結果を

勝負聞かざりしほどは、  
問四十六、「聞かざりしほどは」傍線注釈

あいなくこそ胸つぶれ侍りしに、

問四十七、「俊恵はどのくらいの自信だったのか」

問四十八、「敬語の説明」

四十九、「係り結びの説明」

⑫「いみじき高名したりとなん、

問五十二、「敬語の説明」

問五十三、「おぼや」と「思ふ」のニアンスの違い

心ばかりはおぼえ侍りし。」

とぞ、俊恵は語りて侍りし。

問五十四、「誰に語つたか」

問五十五、「敬語の説明」

五六、「ぞ」と「なむ」の違い

けれ識別③⑪⑫

じやあ、「おぼす」「おぼす」はなんでしょ

う?

「識別①②

「あいなく」

つかはす:《丁寧語》手紙や贈り物を「やります」

「識別⑯

「識別⑯